

お 知 ら せ

2024年6月12日
東北電力株式会社

女川原子力発電所2号機における非常用ガス処理系の 計画外の作動について

女川原子力発電所2号機(沸騰水型、定格電気出力82万5千kW)において、本日19時31分頃、原子炉建屋空調点検中に、非常用ガス処理系※が計画外で作動しました。

非常用ガス処理系が計画外で作動した原因は、原子炉建屋空調が停止したことにより、非常用ガス処理系が起動したものと推定しております。

なお、原子炉建屋空調が停止した原因は現在調査中です。

放射線モニタの値に異常はなく、本事象は放射線の上昇によるものではありません。

また、発電所敷地内のモニタリングポストや排気筒モニタの値に有意な変化はなく、本事象による環境への放射能の影響はありません。

なお、環境中の放射線量は「女川原子力発電所リアルタイムデータ」をご覧ください。

(女川) <https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/realtime.html>

本事象は安全協定に基づく通報連絡事象および情報公開基準 区分Ⅰに該当する事象です。

※原子炉建屋内に放射性物質の放出を伴う事故の際、原子炉建屋内を負圧にするとともに、放射性物質の除去を行い、外部への放射能による影響を低減する設備

以 上

(別紙) 非常用ガス処理系の計画外作動の状況 (イメージ図)